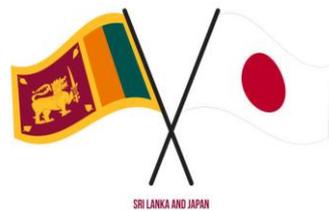




# アージュ ボーワン



学校だより R8.3.11  
No.8 齊藤 康輔

## 令和7年度を終了します。

## ありがとうございました！

昨年4月17日にスタートした令和7年度も、本日で終了致します。日常の学校生活の中で…そして、多くの行事を通じて「一人一人の成長する姿」を感じ取ることが出来た1年間であったと考えています。その成長する姿に、我々教職員も励まされ、力を与えられていました。『**つながりの中で生かされていた**』学校であると実感しています。

先日(3月6日)、卒業証書授与式を挙行了しました。多くの来賓の方々にも背中を押して頂きました。本当にありがとうございます。何よりも、小学校課程を修了し、4月からは中学部に進学する2名の卒業生にとって、**素晴らしい『区切り』であった**と感じています。

同時に、その立派な後ろ姿を見ながら、在校生の子どもたちは何を感じ取っていたのでしょうか…。「いつかは自分の番が…」「自分も去年は同じ場に…」と、『自分事として』思いを巡らせていたのなら大成功であったと言えるでしょう。

一つの区切りの場面で…『未来』を見るのか『過去を振り返るのか』…人それぞれであると思います。私は子どもたちに『**過去と他人は変えられない。未来と自分は変えられる**』と伝えています。現代は「先行き不透明で予測困難な時代」です。明日の変化が予測できない…自分が不安要素に囲まれているような感覚に陥ってしまいます。その不安要素に打ち勝つために『自らの一歩』が大切なのです。誰かの言葉や指示に従うだけではなく『自らの判断で一歩先に進む』気持ちと行動を身に付けなくてはなりません。…「できなかった時に」「失敗した時に」「諦めてしまった時に」…『誰かのせいや何かのせいにして』逃げ出すような人にはなって欲しくないのです。

**だからこそ『できる・出来ない』ではなく『やるのか・やらないのか!』という考え方を**身に付けて進んで欲しいのです。…厳しい社会情勢が待っています。決して楽な世の中が待ってはいません。厳しいのです。辛いことも多いのです。だからこそ『**自分で考えて判断する力**』が必要なのです。

自分の考えを…自分の思いを…口に出して言葉にして『発信』し続けること。そうすると必ずつながります。思いや願いを同じにする仲間とつながります。1人よりも2人…3人…そうして『強い絆』を確かめて歩んでほしいのです。

**『厳しい世の中』だからこそ『強いつながり』が育まれるのです。**

**『人は、つながりの中で生きています。生かされています』…間違いありません！**

令和8年度は、4月20日（月）が始業式・入学式になります。また新しい仲間を迎えるのスタートとなります。どのような1年間が待っているのか楽しみです。

先週、令和8年度年間予定表を発出しています。1年間の見通しを持って頂けると幸いです。今年度、ありがとうございました。次年度もよろしくお願い致します。



#### 【4月行事予定】

20日（月）始業式・入学式

21日（火）身体測定

23日（木）緊急時対応訓練

24日（金）知能検査

28日（火）プール学習開始

29日（水）全校朝会